

6. 使用言語：予稿資料は原則英語、発表は英語・日本語・韓国語のいずれか
7. 発表時間：20分（プレゼンテーション10分、質疑応答10分）
8. 参加方式：日本からの発表者は原則として現地会場参加
（リモート発表希望については要相談）
：韓国からの参加者はリモートによる発表
：発表者以外の参加者は現地参加・リモートによる参加の
いずれかを選択
9. その他：現地参加者の宿泊は交流会を兼ねて主催側で手配します
（小野川温泉）
発表スケジュールによっては22日午前中にエクスカージョンを
催行することがあります
10. お問い合わせ先：
日韓ワークショップ in Yamagata 実行委員会
小野浩幸 ono@yz.yamagata-u.ac.jp

当メールニュースではイベントのお知らせや公募情報等、産学連携に関する
情報を配信いたします。会員の皆様への情報の配信をご希望の方は、
産学連携学会事務局（j-sangaku@j-sip.org）までご連絡ください。
バックナンバー：http://www.j-sip.org/mail_news.php